

令和7年8月22日(金)、2学年自然科学コースの選択者14名が、吉田科学館フィールドワーク(プラネタリウムコース)に参加しました。

研修の前半では「ステラドームスクール」というアプリを使用して、オリジナルのプラネタリウム番組の制作を行いました。4班に分かれ、班ごとにテーマを設定して制作しました。班のテーマは、それぞれ春・夏・秋・冬の星座の4つ。星座早見表や星座に関する書籍を参考にしたりしてシナリオを考えていました。午後からリハーサルを行った後、実際に吉田科学館のプラネタリウムを使って、自分たちが作成した番組を発表しました。発表の際は、説明を行う人、パソコンを操作する人、ポインターで的確に星座を示す人など役割を決めて発表に臨みました。各季節の星座の由来や、大三角形など、半日で作成したとは思えないほどわかりやすく説明していました。

研修の後半は、望遠鏡の講義を受け、実際に望遠鏡を組み立てました。今回、私たちが使用した望遠鏡は屈折式の望遠鏡です。初めて星の観察を行ったのがガリレオガリレイであることや、具体的に星にピントを合わせる方法を教わりました。今年度は、室内に設定した仮の惑星にピントを合わせて観察する実習を行った後、屋外で遠くの看板などにピントを合わせる実習を行いました。

どちらの研修も、日頃学校で教わらない地学分野の学習ということで、とても興味を持って取り組んでいました。

